

“これだけ”で
インボイス完全対応 ← free

インボイス制度 free対応方針

2022年9月30日 時点



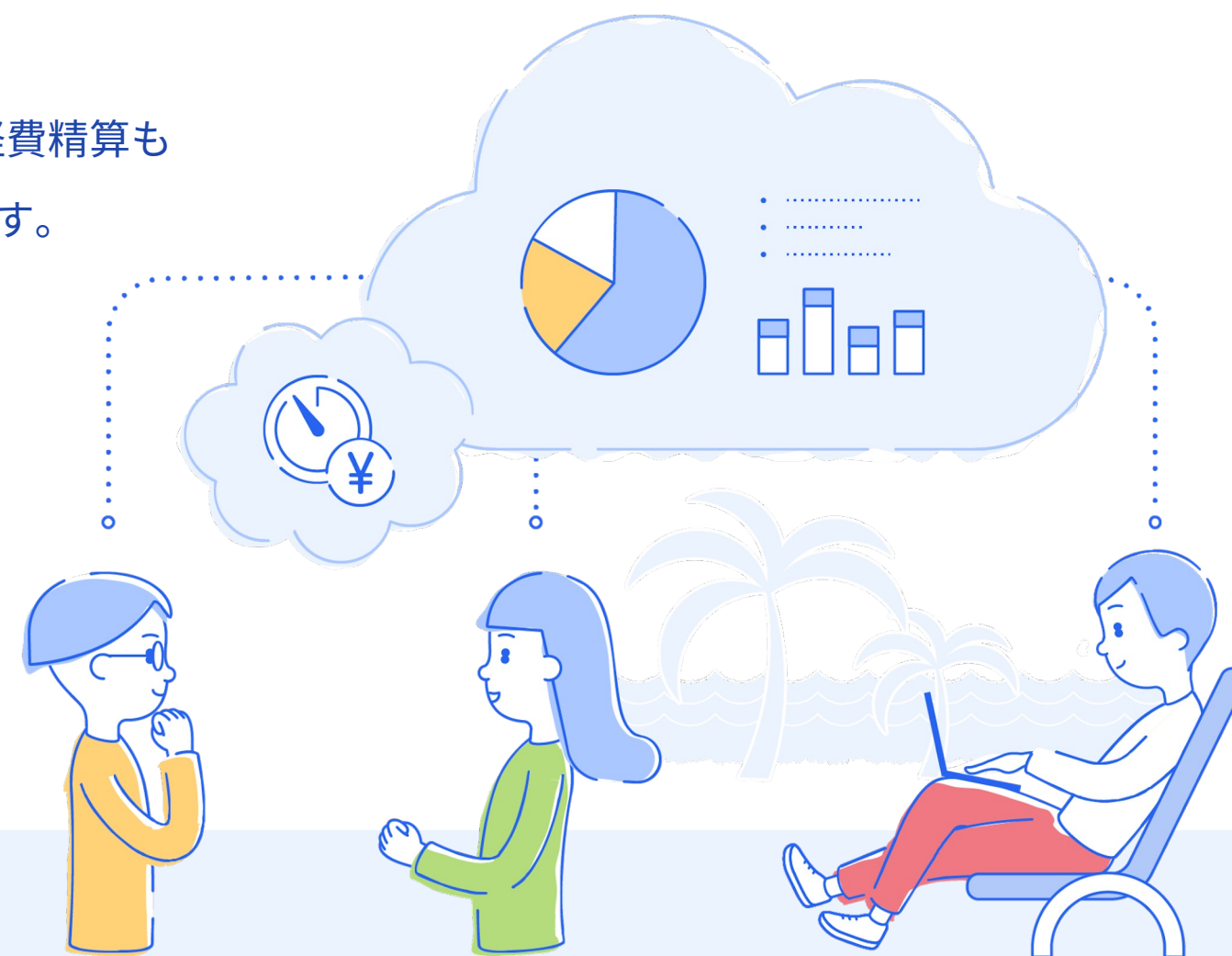
“これだけ”で インボイス完全対応

インボイス制度は複雑です。

2023年10月の施行までにインボイス制度に対応していくためには、請求書の見直しだけでなく、会計も経費精算も請求書処理もファイル管理も、多くのシステムを見直し、従来の業務フローを刷新していく必要があります。

そのような負担を軽減するためにfreeeは「“これだけ”でインボイス完全対応 freee」をプロダクトコンセプトに、製品の組み合わせ一切必要なく、freeeを用い手軽なアクションをするだけで、インボイス制度に対応できるプロダクト作りを進めております。

あらゆるインボイス制度の要件に対処し、最新テクノロジーを盛り込んだ開発を進めておりますので安心してfreeeをご活用ください。



インボイス制度で
新たに発生する業務



インボイス制度で新たに発生する業務

売上げに関する
インボイスの発行



売手対応必須の要件

1 適格請求書発行事業者の登録申請

2 要件を満たしたインボイスの交付

3 請求書等の計算方法の見直し

4 交付したインボイスの写しの保存

9 [売手・買手共通] 消費税納税額の計算方法の見直し

仕入れに関する
インボイスの受領



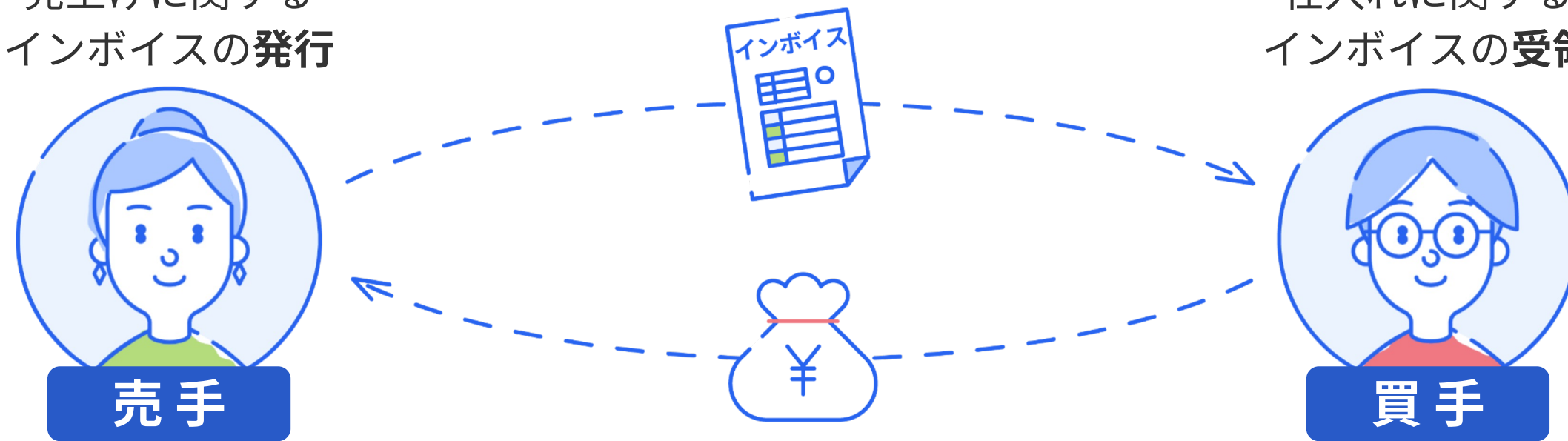
買手対応必須の要件

5 インボイスか否かの確認

6 受領したインボイスの保存

7 記帳パターン増大への対応

8 電子明細とインボイスの紐付け



売手において
新たに発生する業務と
freeeの対応方針



売上げに関する
インボイスの発行



売手



仕入れに関する
インボイスの受領



買手



売手対応必須の要件

- 1 適格請求書発行事業者の登録申請
- 2 要件を満たしたインボイスの交付
- 3 請求書等の計算方法の見直し
- 4 交付したインボイスの写しの保存

買手対応必須の要件

- 5 インボイスか否かの確認
- 6 受領したインボイスの保存
- 7 記帳パターン増大への対応
- 8 電子明細とインボイスの紐付け

- 9 [売手・買手共通] 消費税納税額の計算方法の見直し

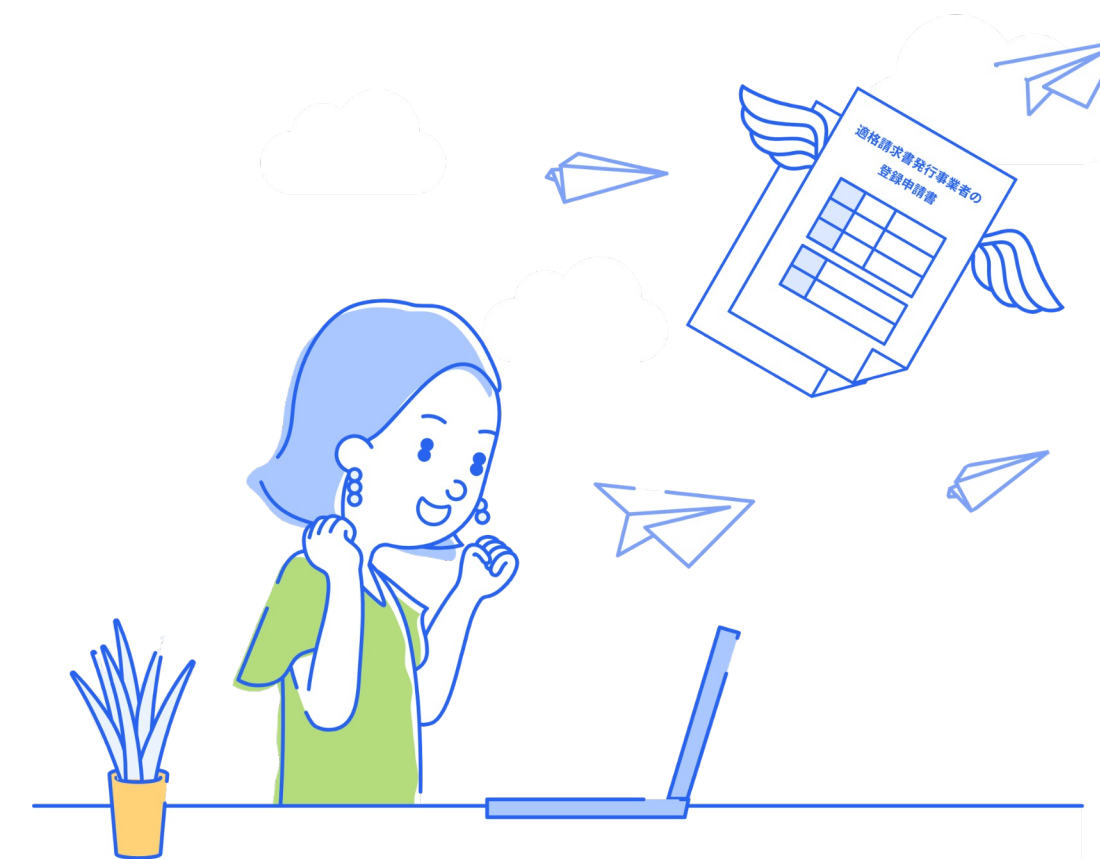
インボイス制度で 新たに発生する業務



適格請求書発行事業者の登録申請

インボイスを発行するには消費税の課税事業者のみ登録が許される
適格請求書発行事業者になる必要があります
登録を受けるには税務署長に登録申請書を提出しなければなりません

← free 対応方針



項目を入力する**だけ**で簡単に申請書作成

freeインボイス登録申請ナビを使えば
項目を入力するだけで、たった5分で申請書をカンタン作成！
インボイス登録申請ナビは“**無料**”でご利用いただけます

無料

freeインボイス登録申請ナビ提供

適格請求書発行事業者の登録申請書をカンタンに作成できるインボイス登録申請ナビを提供
また、簡易課税制度の選択届出書も同時に作成できます



freeインボイス登録申請ナビは、適格請求書発行事業者の登録申請書（以下、インボイス申請）をかんたんに作成できるサービスです。

1 入力 2 提出

課税事業者の申請

申請者に関する情報を教えてください

事業所名
フリー株式会社

事業所名(カナ)
フリーカブシキガイシャ

郵便番号
141-0032

住所入力

書類の提出方法を選択してください

インボイス登録センターに郵送で提出
郵送で提出する場合、インボイス申請と消費税簡易課税制度選択届出書は、提出先が異なります。ご注意ください。

税務署に持参して提出

インボイス申請の提出先のインボイスセンターは以下になります

東京国税局インボイス登録センター

フォームに入力するだけで

地図

品川税務署
〒108-8622
港区高輪3丁目13番22号
営業時間 8:30 ~ 17:00

書類をダウンロードして、内容を確認してください

消費税法に違反して罰金以上の刑に処せられたことはありません。

ダウンロード

登録結果の確認方法

「適格請求書発行事業者の登録申請書」が郵送されてきます。書類に「適格事業者番号」が記載されており、インボイスを発行する時に必要になります。

第1-0)号様式 国内事業者用

適格請求書発行事業者の登録申請書

令和 年 月 日

住所又は居所
本店又は主たる事務所の所在地
〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
(電話番号 03 - 5719 - 2772)

納税地
〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
(電話番号 03 - 5719 - 2772)

氏名又は名称
フリー株式会社

代表者
ササキダイスケ

この申請書は、令和三年十月一日から令和五年九月三十日まで有効です。

申請書は、令和三年十月一日から令和五年九月三十日まで有効です。

この申請書は、令和三年十月一日から令和五年九月三十日まで有効です。

申請書類がスグできる

下記のとおり、適格請求書発行事業者としての登録を受けたいので、所得税法等の一部を改正する法律（平成28年法律第15号）第5条の規定による改正後の消費税法第57条の2第2項の規定により申請します。
※ 当該申請書は、所得税法等の一部を改正する法律（平成28年法律第15号）附則第44条第1項の規定により令和5年9月30日以前に提出するものです。

令和5年3月31日（特定期間の判定により課税事業者となる場合は令和5年6月30日）までにこの申請書を提出した場合は、原則として令和5年10月1日に登録されます。

この申請書を提出する時点において、該当する事業者の区分に応じ、□に印を付してください。

事業者区分 課税事業者 免税事業者

併記事項「免税事業者の確定」欄を記載してください。また、免税事業者に該当する場合には、次項「免税事業者の確定」欄も記載してください。（詳しくは記載要領等をご確認ください。）。

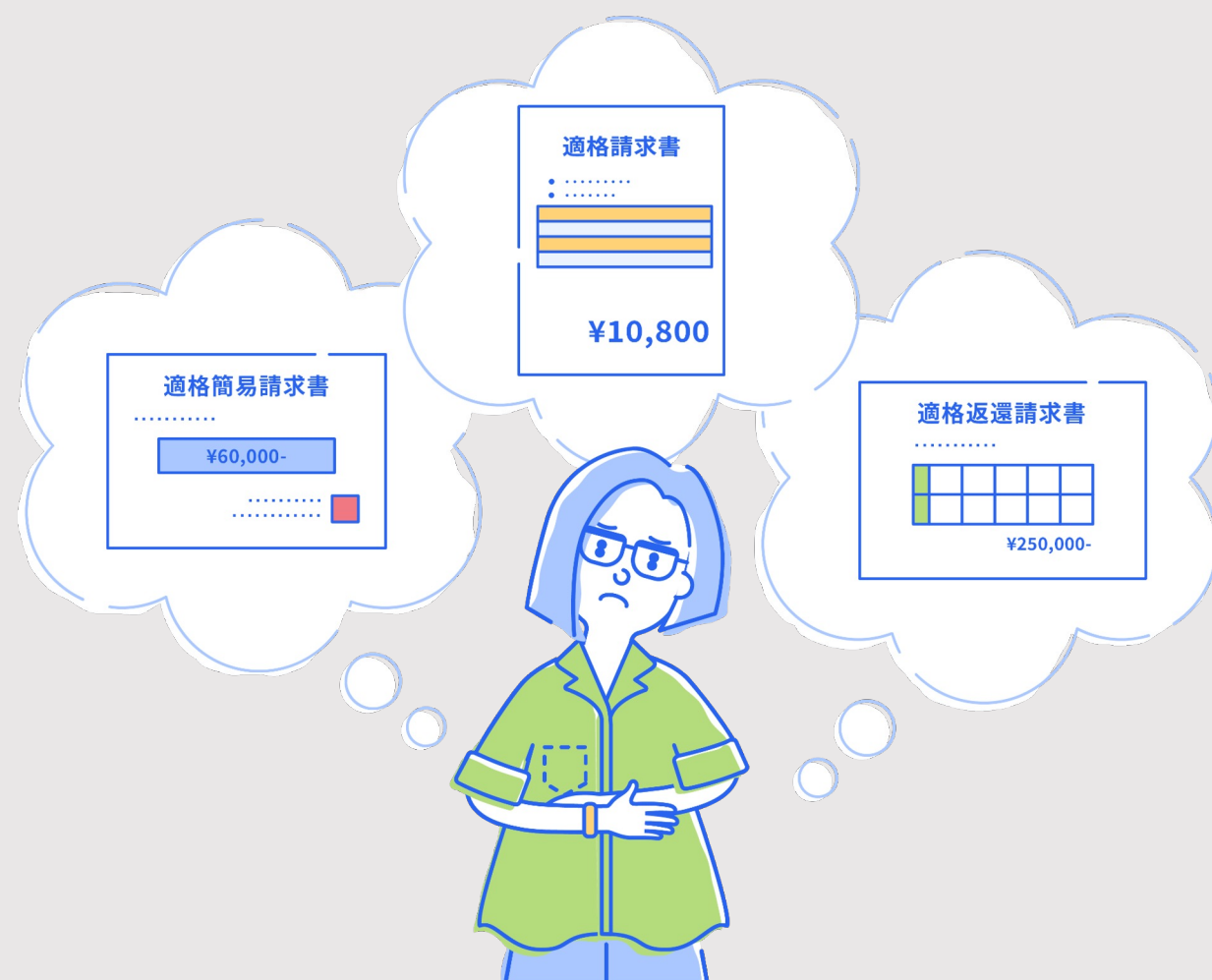
令和5年3月31日（特定期間の判定により課税事業者となる場合は令和5年6月30日）までにこの申請書を提出することができなかったことに関する複雑な事情がある場合は、その複雑な事情

税理士署名 (電話番号 - -)

※ 1 記載要領等に留意の上、記載してください。
※ 2 税務署に提出する場合は、記載しないでください。
※ 3 この申請書を提出するときは、「適格請求書発行事業者の登録申請書（次票）」を併せて提出してください。



インボイス制度で 新たに発生する業務



要件を満たしたインボイスの交付

インボイスに記載が必要な事項は定められており
適格請求書や適格簡易請求書、適格返還請求書ごとに
定められた記載事項は異なります

← free 対応方針



書類を作成するだけでインボイス対応

freeを使えばインボイス記載事項のモレは発生しません
更に「適格簡易請求書」や「適格返還請求書」にも対応
モレなくミスなく請求業務を実施いただけます

適格請求書の記載事項に対応

インボイス制度にて新たに記載が必要となった「税率ごとの消費税額及び適用税率」及び「適格請求書発行事業者の登録番号」の項目を新たに追加いたします

請求書

CFO株式会社 御中
商品部
ツバメ太郎 様
108-0073
東京都港区三田 1-4-80

請求日 2023-12-31
請求書番号 S211212-00001
登録番号 T01234567890123

freee株式会社
freee花子
141-0032
東京都品川区大崎1-2-2

下記の通りご請求申し上げます。
件名 Webサイト制作費
請求金額 605,000円

No.	取引日	摘要	数量	単価	明細金額
1	2023-12-17	企画費	1 式	150,000	150,000
2	2023-12-17	制作ディレクション費	1 式	100,000	100,000
3	2023-12-17	デザイン費	2 人日	50,000	100,000
4	2023-12-17	コーディング費	4 人日	50,000	200,000

入金期日 2023-01-30
振込先 freee銀行
第一営業支店
1234567

小計	550,000円
消費税	55,000円
合計	605,000円
内訳 10%対象(税抜)	550,000円
10%消費税	55,000円
軽減税率8%対象(税抜)	0円
軽減税率8%消費税	0円

備考
毎度ありがとうございます。

1 / 1

①発行者の氏名又は名称

②交付を受ける者の氏名又は名称

③取引年月日

④取引内容

⑤税率ごとに合計した対価の額

⑥軽減税率の対象である旨

⑦税率ごとの消費税額及び適用税率

⑧適格請求書発行事業者の登録番号



インボイスの全フォーマットに対応

「適格請求書」のフォーマットに加え「適格簡易請求書」や
「適格返還請求書」のフォーマットに対応いたします



インボイス制度において
基本的なフォーマットとなる
適格請求書



交付を受ける者の氏名又は
名称の省略等が可能となる
適格簡易請求書※



返品や値引き等の売上げに係る
対価の返還等を行う場合に必要となる
適格返還請求書

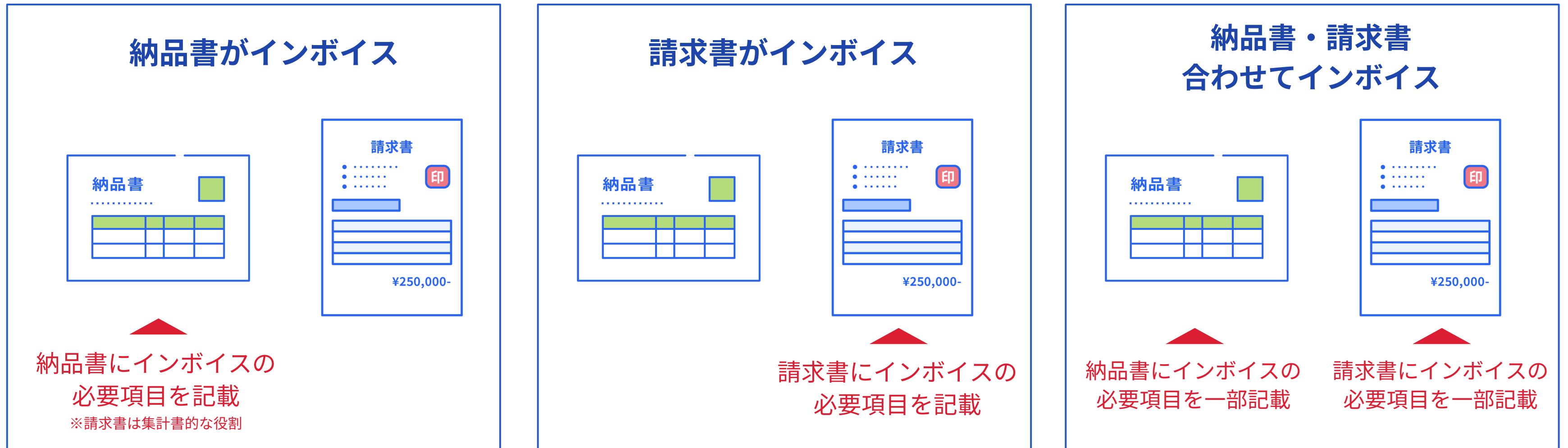
全て対応予定



※ 適格請求書発行事業者が、不特定多数の者に商品の販売やサービスの提供を行う場合には、適格請求書の記載事項を簡易なものとした適格簡易請求書を交付することができます。税率ごとに区分した消費税額等又は適用税率の記載が必要です。尚「税率ごとに区分した消費税額等」と「適用税率」を両方記載することも可能です。

インボイス対象書類の選定が可能

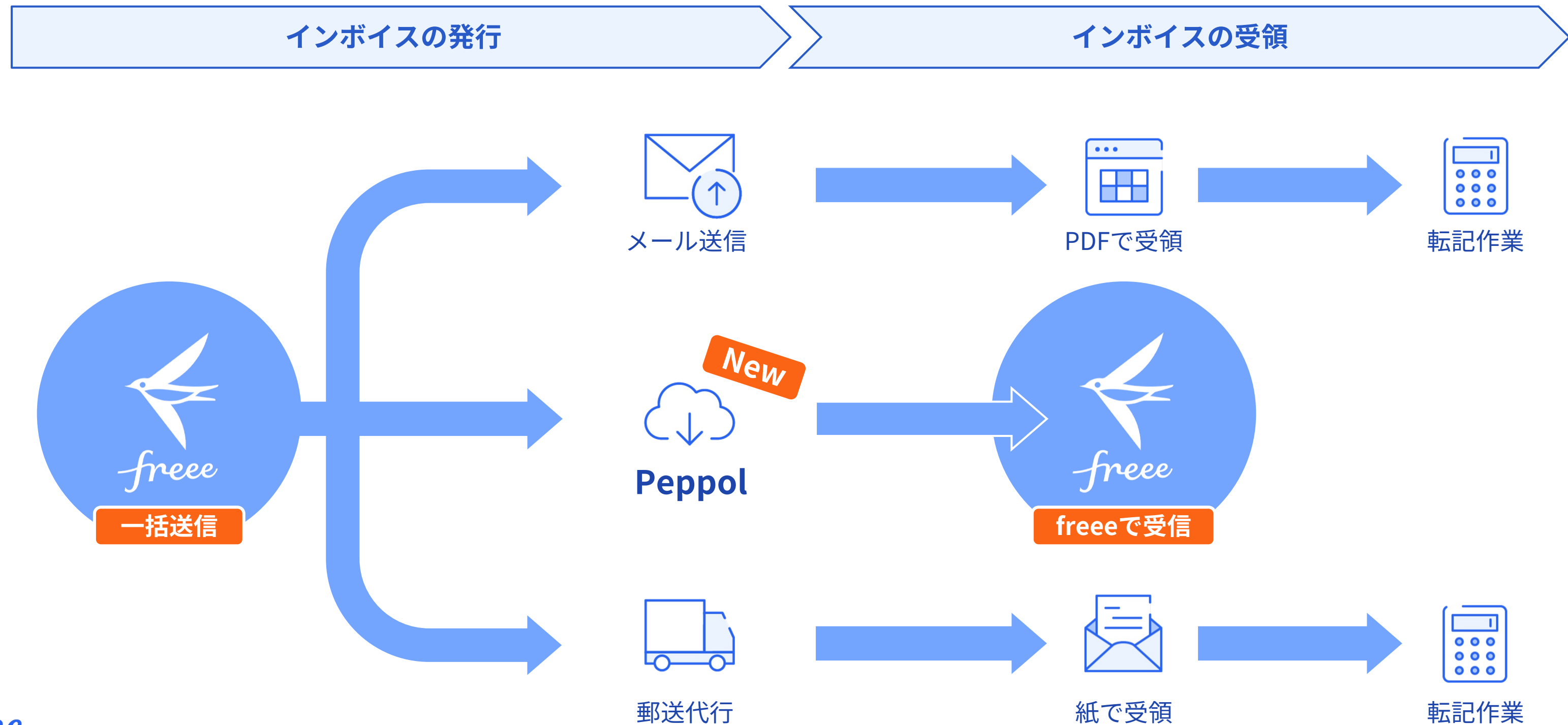
「納品書」をインボイスとするか「請求書」をインボイスとするか、複数書類合わせインボイスとするか等
インボイスの対象となる書類を選択することが可能です



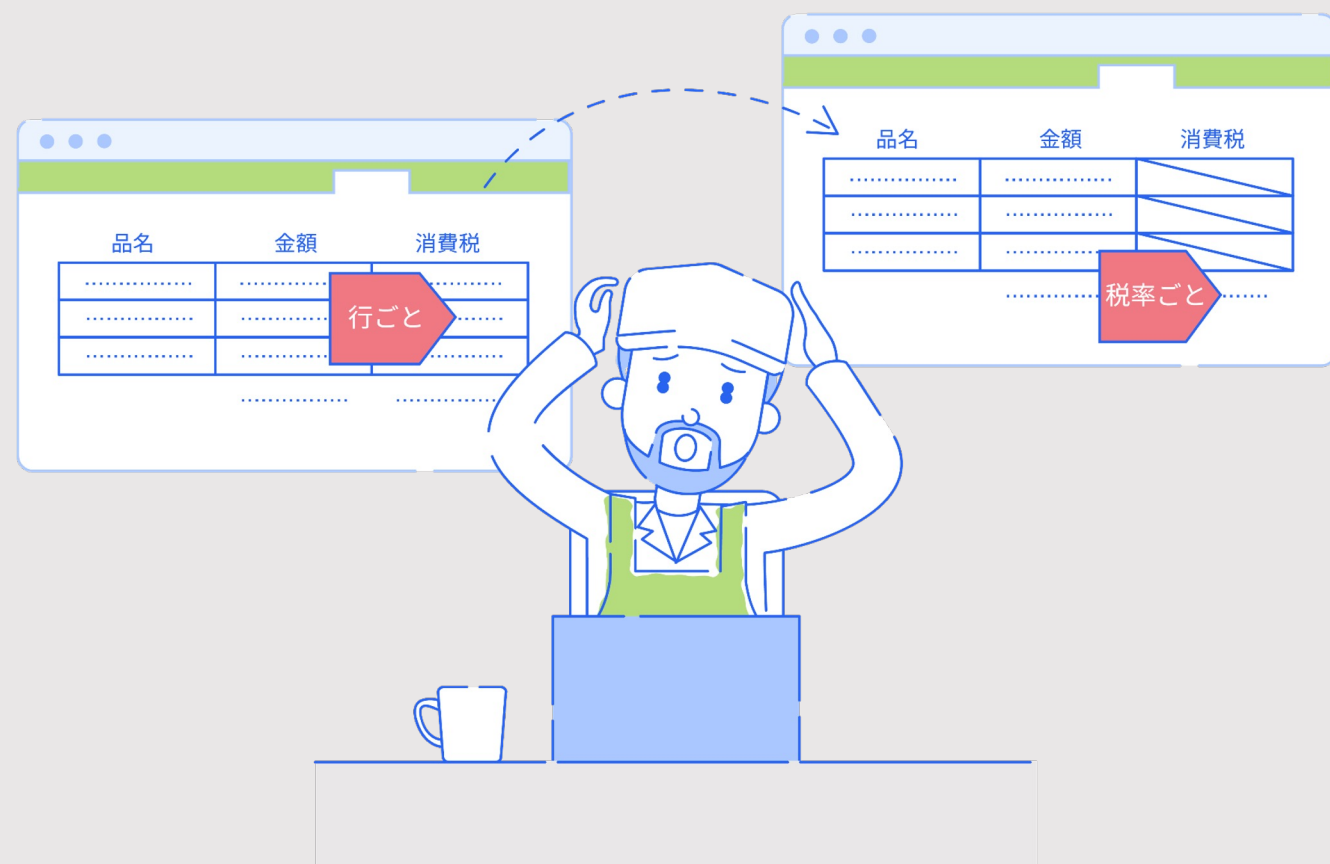
3パターン含め多様な組み合わせに対応予定

Peppol (デジタルインボイス) 送受信に対応

メールや郵送代行に加え、新たにPeppol (デジタルインボイス) に対応いたします



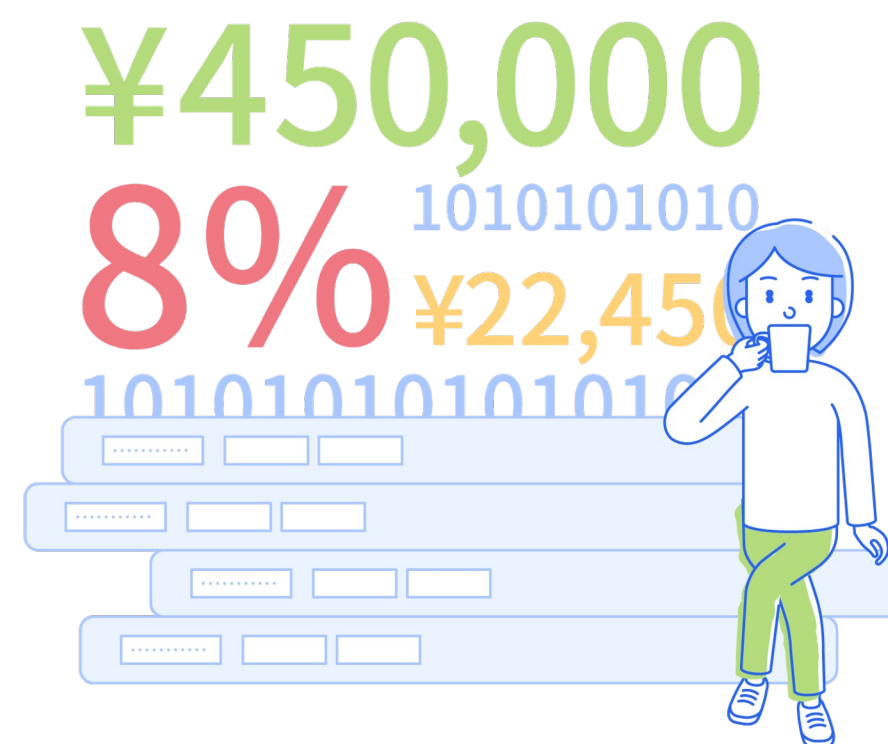
インボイス制度で 新たに発生する業務



請求書等の計算方法の見直し

インボイス制度下では「税率ごとに合計した対価の額に税率を乗じて消費税額を算出」と端数処理のルールが明確化されました
行ごとに端数処理を行っていた場合は見直しが必要となります

free 対応方針



金額を入力するだけでインボイス対応

端数処理の見直しや合算請求時の税額のズレなど…
インボイスの計算方法にまつわる懸念は
freeの請求機能を使うことでスッキリ解決いたします！

インボイスの計算方法に対応

消費税額は税率ごとに合計した対価の額に税率を乗じて算出し、1円未満の端数が生じる場合は1インボイスにつき税率ごとに1回の端数処理を行うよう計算します

◇◇◇御中

登録番号 T1234567890123
2023年10月1日
株式会社〇〇〇

品目	税抜金額	消費税
お酒	2019円	
送料	998円	
お弁当 ※	1,887円	
たまねぎ ※	637円	

10%対象	3,017円	× 10%	301円
8%対象	2,524円	× 8%	201円

端数処理は、切捨て、四捨五入など任意の方法で実施可能

※は軽減税率適用商品

税率ごとの合計金額に対し 端数処理を実施

【計算例】

税率ごとに個々の品目に係る「税抜金額」を合計

- 10%対象：2,019円 + 998円 = 3,017円
- 8%対象：1,887円 + 637円 = 2,524円

それぞれ消費税額を計算（端数処理：切捨て）

- 10%対象：3,017円 × 10% = 301.7円 → 301円
- 8%対象：2,524円 × 8% = 201.9円 → 201円

合算請求時の端数処理に対応

納品書をインボイス（請求書は支払通知の位置付け）とするか
合算請求書をインボイスとするかを選択することができるようになります

インボイスは納品書

税額算出は納品書単位

納品書A	
10月10日	
お酒	995円
合計(10%)	995円
消費税	99円

納品書B	
10月15日	
お皿	1,005円
合計(10%)	1,005円
消費税	100円

月末締め



納品書ごとに
算出した税額を足す

請求明細書		
10/10	お酒	995円
		消費税 99円
10/15	お皿	1,005円
		消費税 100円
合計(10%)		2,000円
消費税		199円

OR

インボイスは請求書

税額算出は請求書作成時

納品書A	
10月10日	
お酒	995円
合計(10%)	995円

納品書B	
10月15日	
お皿	1,005円
合計(10%)	1,005円

月末締め



請求書		
10月31日		
10/10	お酒	995円
10/15	お皿	1,005円
合計(10%)		2,000円
消費税		200円

合計金額に税率を掛け税額算出

※ インボイスとする書類には、登録番号や税区分ごとに合計した税額等の記載も必要です。

※ 納品書ごとに端数処理を行う場合は端数処理の回数が多くなるため、合算請求書時に端数処理を行う場合と比べ税額が少なくなる可能性があります

インボイス制度で 新たに発生する業務



交付したインボイスの写しの保存

インボイス制度が始まるとインボイスの写しの保存が義務化されます
更に、2024年1月には電子取引データの電子保存完全義務化が開始となり
メールで送った請求書等を紙に印刷し保存する運用が禁止となります

※ 消費税法ではインボイス制度開始後も電子交付したインボイスの書面保存が認められていますが、所得税法及び法人税法では2023年12月末で電子取引データの電子保存義務化の猶予措置が終了し書面保存が禁止になります。尚、所得税法及び法人税法は全ての個人事業主・全ての法人が対象となります。

free 対応方針



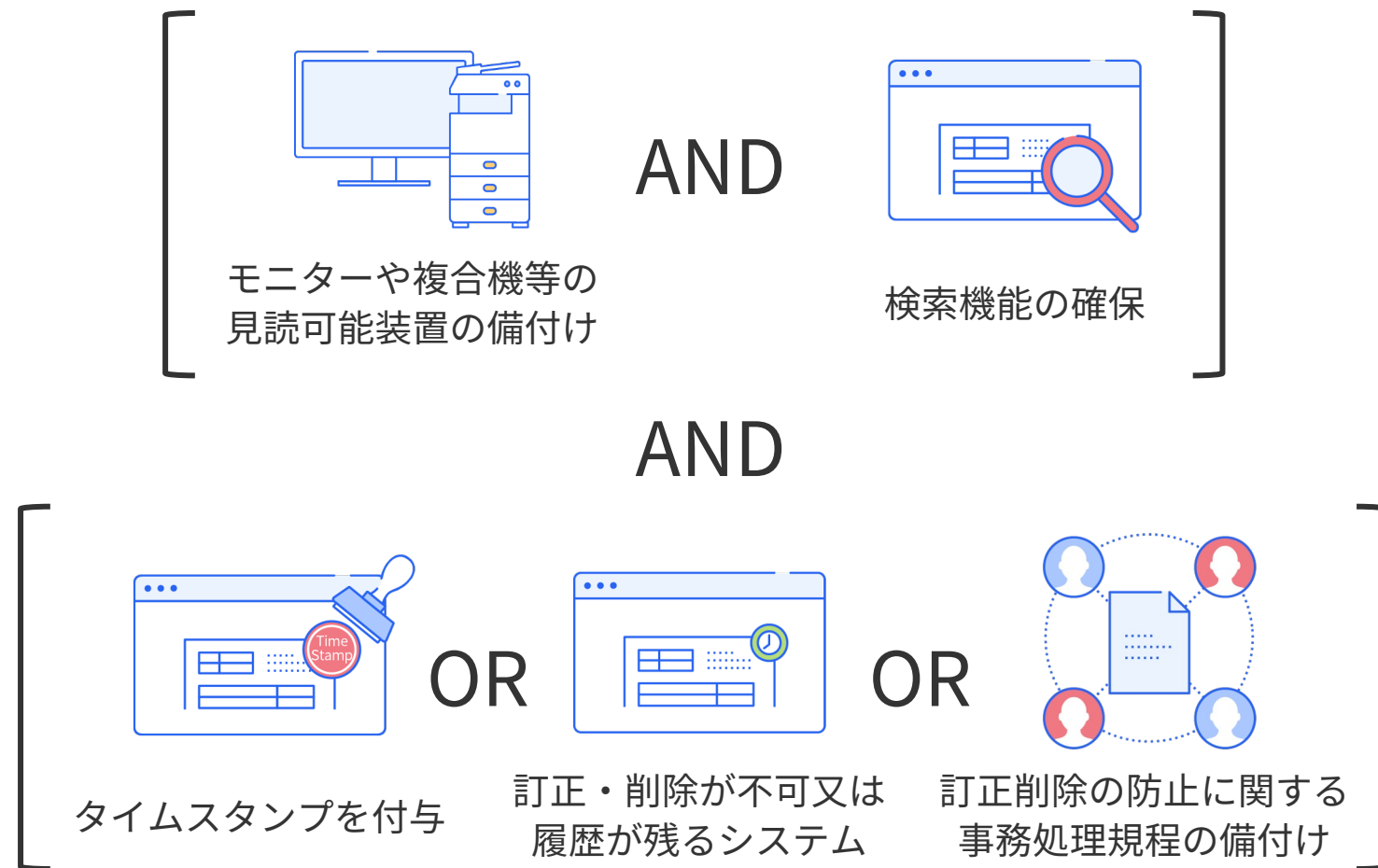
請求書を作成する**だけ**で電子保存

free会計は全プラン電子帳簿保存法に完全対応
freeで納品書や請求書を作るだけでインボイスの電子保存が完了
電子保存完全義務化にも安心して対応いただけます

各種交付書類の電子保存に対応

書面を通さずに取引を行うスマート請求書及びPDF添付メール送信の電子保存に対応するため
履歴機能をリリースし見積書・納品書・請求書・領収書・発注書の電子保存に対応

電子取引データの保存要件



今回freeeが採用した要件

受発注書類変更履歴リリース

ホーム > 請求書 > 受発注書類変更履歴

受発注書類変更履歴

freee会計で作成した請求書等の書類変更履歴をCSV形式でダウンロードできます。

該当期間・対象書類の履歴情報を絞り込み出力

取得するデータの選択

履歴を取得する年月 書類

2021 年 12 月 見積書 納品書 請求書 領収書 発注書 [変更履歴の取得](#)

取得結果

履歴年月	書類	取得日時	操作
2021年12月	請求書	2021/12/24 09:19	ダウンロード
2021年12月	請求書	2021/12/23 23:07	該当期間の履歴がありません

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	区分	変更時刻	操作ユーザー	操作	表題ID	管理番号	取引先名称	取引先住所	取引先情報	小計	消費税	合計金額	繰越金額	送付状
2	表題行	2021/12/24 9:18	freee_demo	作成	27200716	92	フリー株式会社530-0011	大	フリー株式会	0	0	0	0	送付待
3	明細行													
4	表題行	2021/12/24 9:18	freee_demo	更新	27200716	92	フリー株式会社530-0011	大	フリー株式会	200000	20000	220000	0	送付待
5	明細行													
6	明細行													
7	表題行	2021/12/24 9:18	freee_demo	更新	27200716	92	フリー株式会社530-0011	大	フリー株式会	200000	20000	220000	0	送付待
8	明細行													
9	明細行													
10	表題行	2021/12/24 9:18	freee_demo	更新	27200716	92	フリー株式会社530-0011	大	フリー株式会	200000	20000	220000	0	送付待
11	明細行													
12	表題行	2021/12/24 9:18	freee_demo	更新	27200716	92	フリー株式会社530-0011	大	フリー株式会	120000	12000	132000	0	送付待

訂正・削除履歴をCSV形式で確認

※ インボイスとする書類には、登録番号や税区分ごとに合計した税額等の記載も必要です。

買手において
新たに発生する業務と
freeeの対応方針



売上げに関する
インボイスの発行



売手



仕入れに関する
インボイスの受領



買手



売手対応必須の要件

適格請求書発行事業者の登録申請

要件を満たしたインボイスの交付

請求書等の計算方法の見直し

交付したインボイスの写しの保存

買手対応必須の要件

5 インボイスか否かの確認

6 受領したインボイスの保存

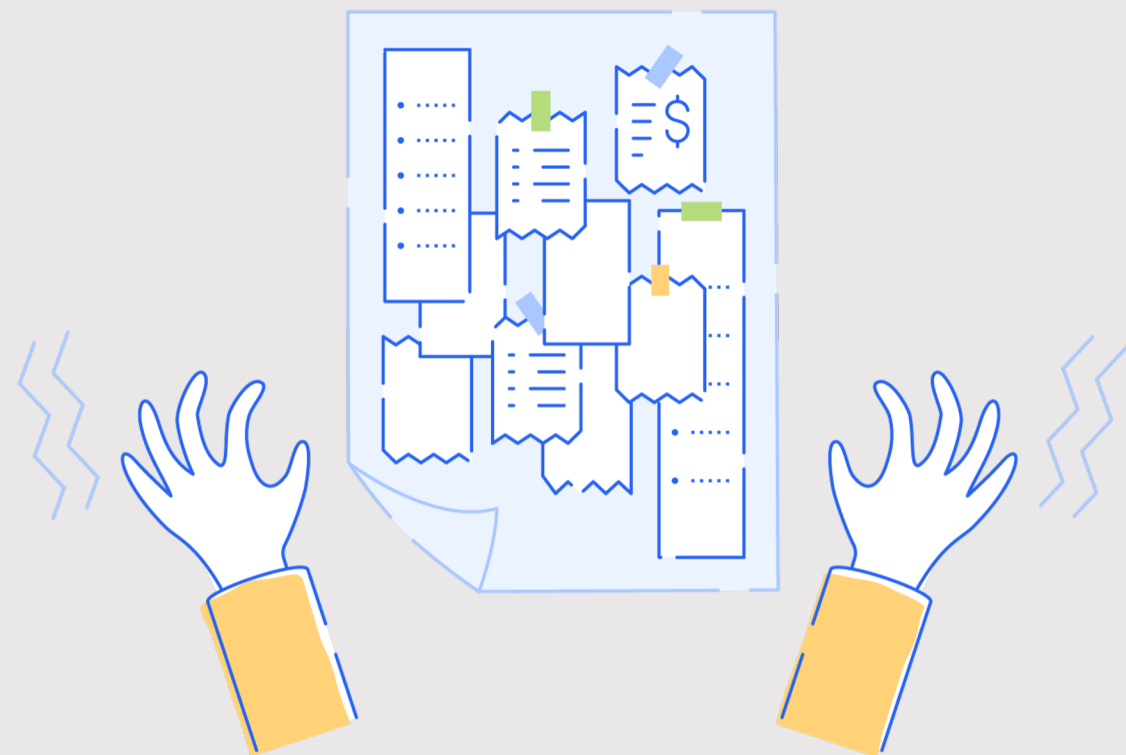
7 記帳パターン増大への対応

8 電子明細とインボイスの紐付け

9

[売手・買手共通] 消費税納税額の計算方法の見直し

インボイス制度で 新たに発生する業務



インボイスか否かの確認

受領した証憑がインボイスか否かを判断するためには
インボイスの記載事項にミスがないことに加え、インボイスに記載の
登録番号が国税庁のシステムに登録されている必要があります

free 対応方針



スキャンするだけで自動で分類

スマホアプリから撮影したり複合機でスキャンしたりと
書類をfreeに投げ込むだけで
自動で内容を読み取って、自動で分類を行います

AI-OCRによるインボイス自動分類

取引の過程で受け取った証憑をfreeにアップロードすることで
インボイスの自動判定から、領収書・請求書の自動分類まで実施いたします

AI-OCR自動分類

インボイス 非インボイス

請求書

領収書

Upload

free

The screenshot shows the 'free' AI-OCR interface. At the top, there are tabs for '領収書' (Receipt), '請求書' (Invoice), and 'その他' (Others). A red callout box highlights these tabs with the text '領収書か請求書かを自動で分類します' (Automatically classify receipts or invoices). Below the tabs, there are filters for 'ステータス: 未登録' and '適格・非適格: 指定なし'. A search bar is also present. The main content area displays a receipt from 'FamilyMart' with details like 'No.3447' and '未登録 (解析済み)'. A red callout box highlights the '登録番号が実在するか否かを国税庁のシステムに問い合わせ' (Check if the registration number exists in the tax authority system) and 'インボイスか否かを自動で判定します' (Automatically determine if it is an invoice). At the bottom, there are dropdown menus for '2022-01-01', '現金', '適格', and '領収書'.

※ 画像は実装イメージであり、実際のリリース時のデザイン・仕様と異なる場合がございます

取引先マスタへインボイス関連項目を追加

取引先マスタに適格請求書発行事業者の登録番号の項目を新たに追加

取引登録等から取引先をマスタ登録する際、国税庁のシステムより取得した正式名称や登録番号を補完します

取引先の新規作成

個人取引先のマイナンバー管理にはfreeeマイナンバー管理をご利用ください。 [freeeマイナンバー管理](#)

基本情報

名前 (255文字以内) 必須	<input type="text"/>
名前 (ふりがな)	<input type="text"/> <small>一括振込ファイル作成時、取引先をふりがなの五十音順で並び替えできるようになります。</small>
取引先コード 必須	<input type="text"/>
適格請求書発行事業者か	<input checked="" type="checkbox"/> 適格請求書発行事業者に該当する <small>2023年10月から施行されるインボイス制度の該当事業者である場合はチェックをつけてください。 国税庁の公表サイト から該当するかを検索できます。</small>
適格請求書発行事業者の登録番号 (13桁)	T <input type="text" value="1234567890123"/> <input type="button" value="存在する番号かチェック"/> <input checked="" type="checkbox"/> 公表サイトに登録されている番号です (名称: テスト株式会社, 加入日: 2023年10月1日) <small>Tから始まる13桁の数字です。適格請求書発行事業者として申請した際に国税庁から発行されます。</small>
ショートカット1 (255文字以内)	<input type="text"/>
ショートカット2 (255文字以内)	<input type="text"/>
事業所種別	<input type="text"/>
法人番号	<input type="text"/>

- 取引先マスタに適格請求書発行事業者の登録番号の項目を新たに設ける
- 登録番号が実在するか否かを国税庁のシステムに問い合わせ正確性を担保

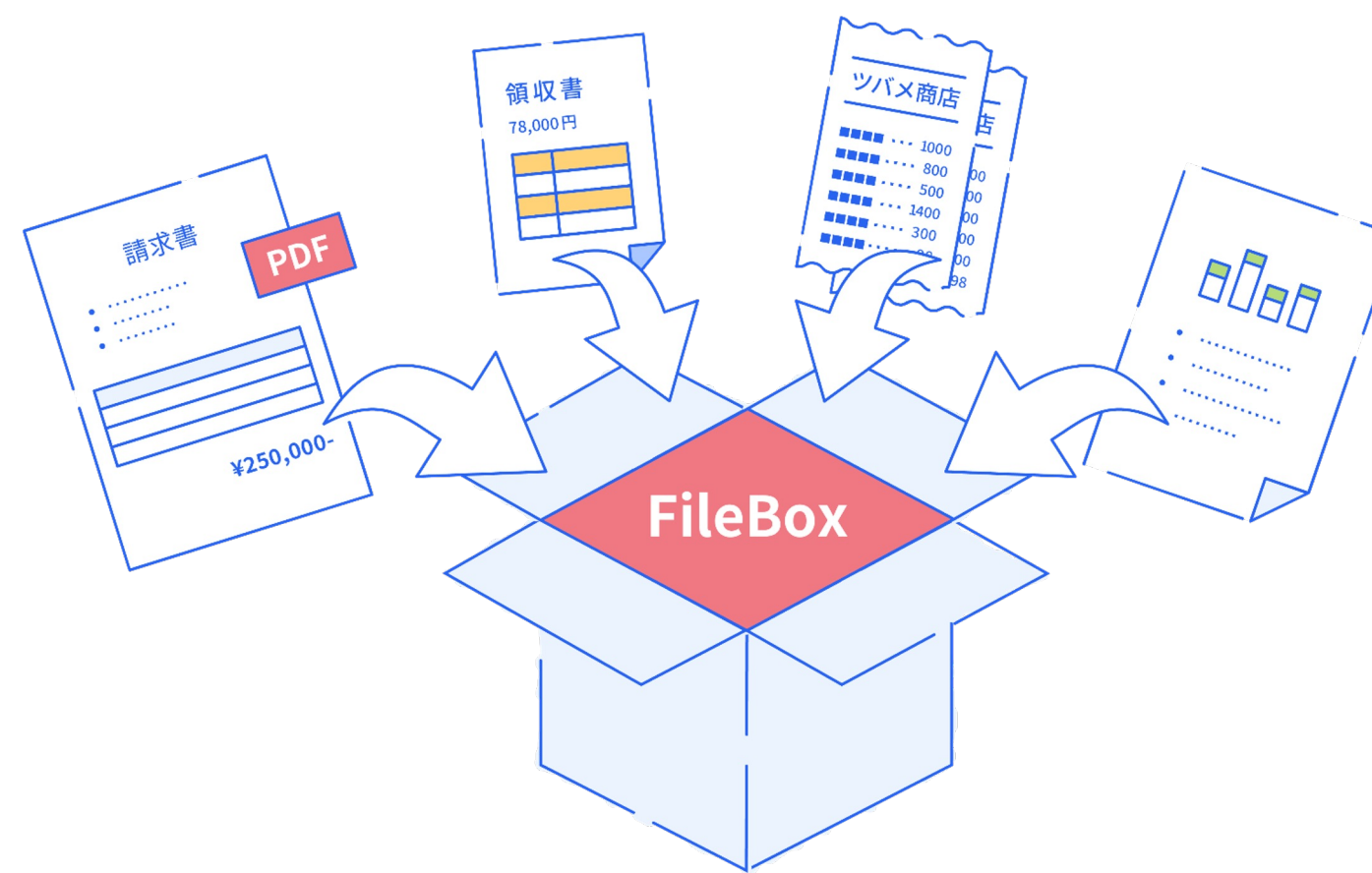
インボイス制度で 新たに発生する業務



受領したインボイスの保存

公共交通機関の運賃や自動販売機での購買などの一部例外を除き
受領したインボイスは金額の多寡にかかわらず
約7年間保存する必要があります

freee 対応方針



freeeに取り込むだけで電子保存

freee会計は全プラン電子帳簿保存法に完全対応
スキャナ保存はもちろん電子取引データの電子保存にも対応しており
電子保存完全義務化にも安心して対応いただけます

電子帳簿保存法対応

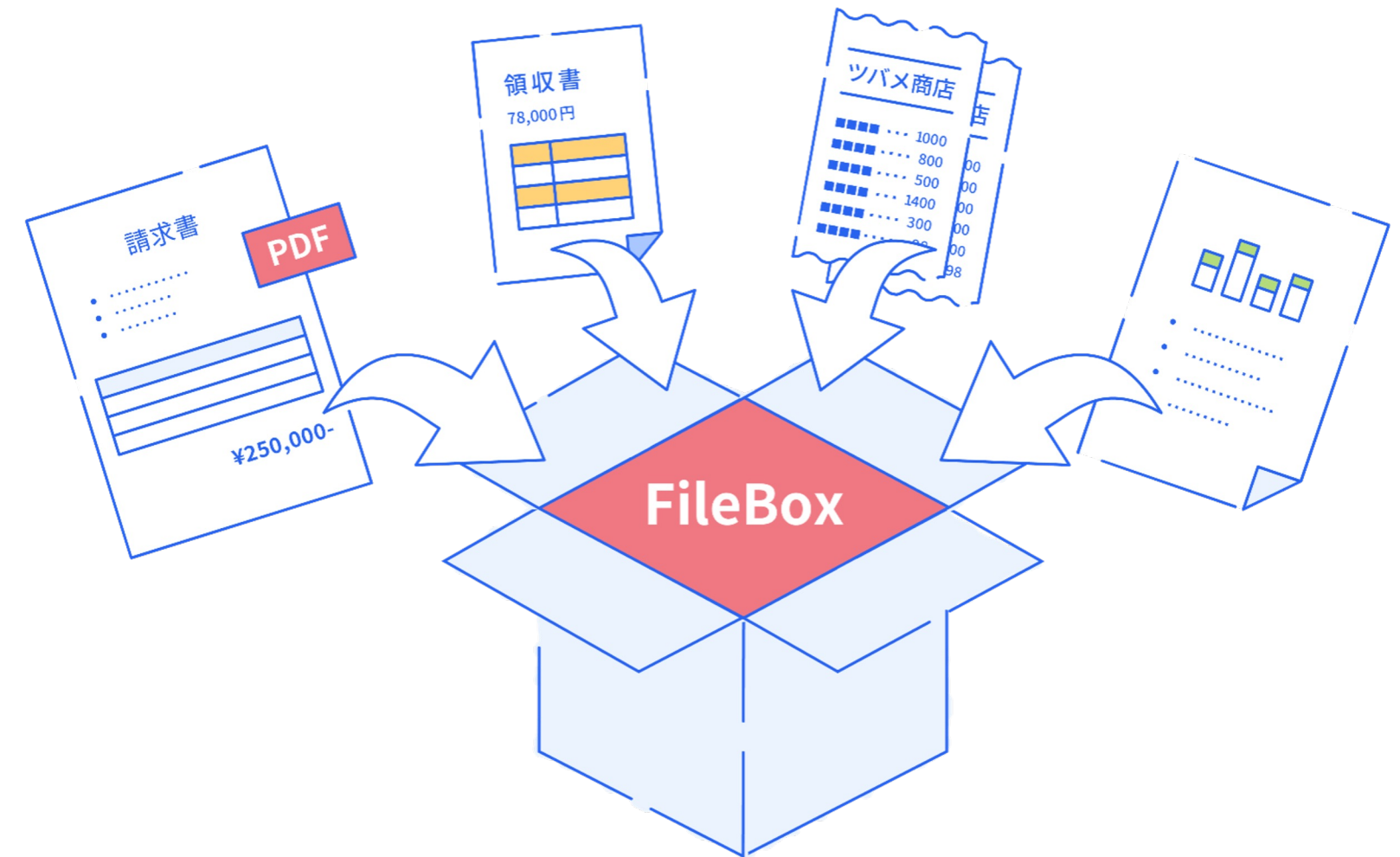
freee会計全プランにてスキャナ保存及び電子取引データ保存の機能を提供
2024年1月より始まる電子取引データの電子保存完全義務化に安心して対応いただけます

- **スキャナ保存**

- 紙の領収書や請求書の電子化及び電子保存対応

- **電子取引データ保存**

- 紙が介在しない取引データの電子保存対応



令和3年改正法令基準



令和3年改正法令基準

優良電子帳簿対応

freeeは税の優遇措置を享受できるクラウド会計ソフトとなります
追加料金は不要です。全プランでご利用いただけます

優良電子帳簿の対応要件

訂正・削除履歴の確保	1	記録の訂正・削除を行った際、事実内容を確認できること
	2	通常の業務処理期間を経過した後の入力履歴を確認できること
相互関連性の確保	3	電子化した帳簿の記録事項とその帳簿に関連する他の帳簿の記録事項との間において相互にその関連性を確認できること
関係書類の備付け	4	システム仕様書、操作説明書、
見読可能性の確保	5	レイ及びプリント並びにこれらの操作説明書を備え付け、その電磁的記録をディスプレイの画面及び書面に、整然とした形式及び明瞭な状態で、速やかに出力できるようにしておくこと
	6	取引年月日、取引金額、取引先で検索できること
検索機能の確保		日付又は金額の範囲指定により検索できること
	8	二つ以上の検索条件を組み合わせた条件により検索できること

freee会計
全プランで対応

優良電子帳簿の特権

万が一申告ミス等があった場合でも、
過少申告加算税 5%軽減

※ ただし、その過少申告に係る修正申告・更正に重加算税対象が含まれる場合は軽減なし

インボイス制度で 新たに発生する業務

現行

- 日付
- 取引先
- 金額
- 取引内容
- **税区分**

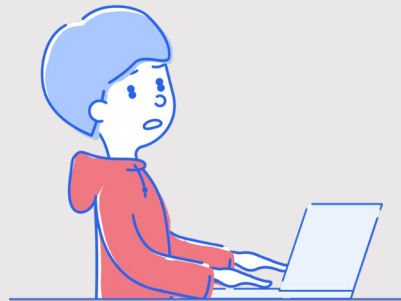
インボイス開始後

- 日付
- 取引先
- 金額
- 取引内容
- **税区分**

税率	税区分
1. 10%	→ 標準税率10%
2. 8%	→ 軽減税率 8%
3. 混在	→ 標準 & 軽減

記帳パターン
×3倍

登録番号	税率	日付	税区分
1. 番号あり	10%		→ 標準税率10%
2. 番号あり	8%		→ 軽減税率 8%
3. 番号あり	混在		→ 標準 & 軽減
4. 番号なし	10%	~2026/9/30	→ 標準税率10% (経過措置80%)
5. 番号なし	8%	~2026/9/30	→ 軽減税率 8% (経過措置80%)
6. 番号なし	混在	~2026/9/30	→ 標準 & 軽減 (経過措置80%)
7. 番号なし	10%	26/10~29/9	→ 標準税率10% (経過措置50%)
8. 番号なし	8%	26/10~29/9	→ 軽減税率 8% (経過措置50%)
9. 番号なし	混在	26/10~29/9	→ 標準 & 軽減 (経過措置50%)



記帳パターン増大への対応

インボイス制度の開始から6年間は免税事業者等からの仕入れであっても部分的に仕入税額控除が受けられる経過措置があり、それを考慮した記帳を行う場合、記帳パターンが現行の3倍に増加します

free 対応方針

日付 : 2023年10月10日
金額 : 1,430円
勘定科目 : 旅費交通費
発行元 : freeタクシー
税区分 : 税率10%



チェックするだけで記帳が完了

記帳パターンが3倍になっても大丈夫
AI-OCRで書類を解析し、日付・取引先名・金額はもちろんのこと
適した税区分・適した税額も自動推測します

※ インボイス制度下ではインボイスの保存及び一定の事項を記載した帳簿（「取引年月日」「課税仕入れの相手方の氏名又は名称」「取引内容（軽減税率の対象である旨）」「対価の額」）が仕入税額控除の要件となります。

※ 8割控除や5割控除の特例を受ける旨を税区分を用いて表現した場合の図となります。税区分を用いない手法の場合でも記帳パターンに変化はございません

インボイス制度に対応した税区分の追加

免税事業者等からの仕入れに係る経過措置を表すために新たな税区分を追加
手動入力の際も税区分の選択が容易となるよう簡易入力モードを実装予定

新たに追加する税区分

課税売上に対応する免税事業者からの仕入

- 課対仕入免80、課対仕入免50
- 課対仕返免80、課対仕返免50

非課税売上に対応する免税事業者からの仕入

- 非対仕入免80、非対仕入免50
- 非対仕返免80、非対仕返免50

課税・非課税売上に共通対応する免税事業者からの仕入

- 共対仕入免80、共対仕入免50
- 共対仕返免80、共対仕返免50

■ 通常入力モード

勘定科目 必須	税区分 ? 必須	金額	品目・部門・メモタグ	備考
仕入高	課対仕入10% 適した税区分を手動で選択	12,300		

■ 簡易入力モード

勘定科目 必須	インボイス	税区分 ? 必須	金額 必須	品目・部門・メモタグ	備考
仕入高	<input checked="" type="checkbox"/>	課対仕入10% 課対仕入10%や課対仕入8%といったインボイスの場合のみ利用できる税区分が絞り込まれる	12,300		

勘定科目 必須	インボイス	税区分 ? 必須	金額 必須	品目・部門・メモタグ	備考
仕入高	<input type="checkbox"/>	課対仕入免80 免税事業者の場合、それに適した税区分が絞り込まれる	12,300		

※ 免80、免50の税区分については、免税事業者からの仕入れや適格請求書の要件を満たさない仕訳で、仕訳の発生日が経過措置期間である場合に選択

○ 免80

- 仕訳の発生日が、2023/10/1 ~ 2026/9/30 の場合に選択
- 仕入税額相当額の80%が控除可能であることを示す

○ 免50

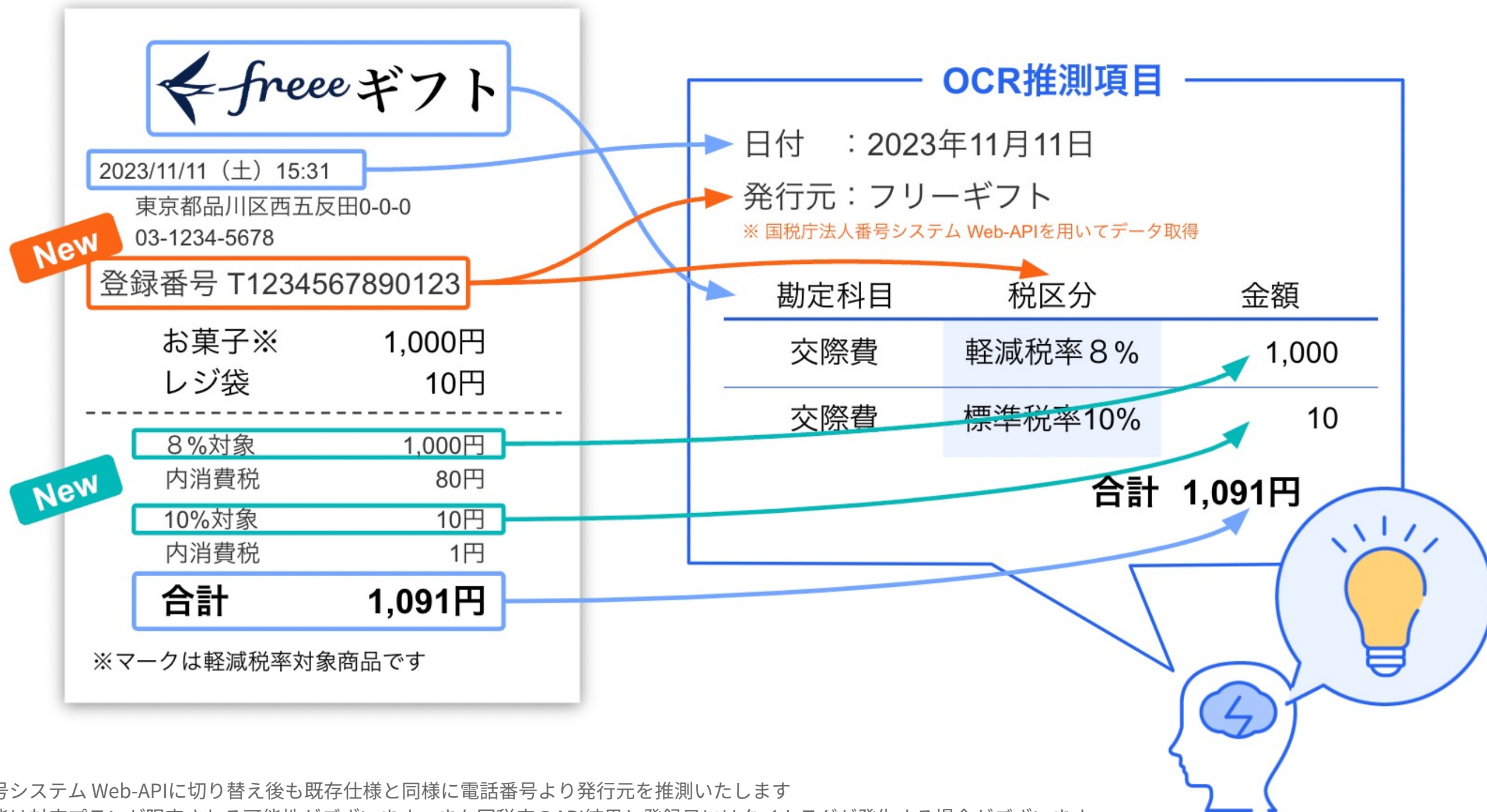
- 仕訳の発生日が、2026/10/1 ~ 2029/9/30 の場合に選択
- 仕入税額相当額の50%が控除可能であることを示す

※ 画像は実装イメージであり、実際のリリース時のデザイン・仕様と異なる場合がございます

日付・金額・発行元・勘定科目だけでなく

AI-OCRによる税区分・税率ごとの合計金額自動推測

国税庁法人番号システム Web-APIを用いて税区分及び発行元のOCR自動推測を実施
更に、税率別の合計金額も推測を行い、税率が混在する場合の記帳も簡略化



※免税事業者の場合、国税庁法人番号システム Web-APIに切り替え後も既存仕様と同様に電話番号より発行元を推測いたします
尚、電話番号からの発行元推測機能は対応プランが限定される可能性がございます。また国税庁のAPI結果と登録日にはタイムラグが発生する場合がございます

請求書処理に特化したAI-OCR高速記帳機能の提供

経理担当が請求書を一括記帳する場合の効率化を目指し
請求書処理に特化したAI-OCR高速記帳機能を実装いたします

No.586 ファイルの詳細 削除

請求書

ソバメ株式会社 御中
〒534-0024 大阪府 大阪市都島区東野田町1-4-14
東橋フロントビル4F
経理部 田中様

日付 : 2023年10月12日
請求書番号 : 10010

freeデザイン工房
〒141-0031 東京都 品川区西五反田2-1-5
五反田ファーストビル1011
電話: 080-1234-1234
フリー太郎

下記の通りご請求申し上げます。

小計	消費税	合計金額
543,230円	60,500円	603,730円

振込先
振込先: フリー銀行 1234
つばめ支店 123
普通預金 1234567

詳細	数量	単価	金額
パンフレットデザイン料	1式	560,000	560,000
サポート	3ヶ月	15,000	45,000
源泉徴収税			-61,770

支払情報

支払先 必須
ソバメ株式会社 取引先未登録

支払先に、支払期日・支払口座が設定されている場合は、支払期限や支払方法が自動補完されます

発生日 必須 支払期限 支払方法
2023-10-12 2023-12-28 国内振込

銀行名 銀行名 (カナ) 銀行番号
みずほ銀行 × 水ほ 0001

支店名 支店名 (カナ) 支店番号
東京営業部 × トキヨ 001

口座種別 口座番号 受取人名 (カナ)
普通 1234567

取引情報

明細1

内容

勘定科目 必須 税区分 金額 必須
広告宣伝費 課対仕入10% 603,730 円

品目 部門

+ 明細追加

登録 キャンセル

OCR推測項目

- 取引先 : freeデザイン工房
- 日付 : 2023年10月12日
- 振込期日 : 2023年12月28日
- 振込先 :
 - フリー銀行1234
 - つばめ支店123 普通1234567
- 税区分 : 標準税率10%
- 合計金額 : 603,730円
- 源泉税 : 61,770円



※ 画像は実装イメージであり、実際のリリース時のデザイン・仕様と異なる場合がございます

ワークフロー機能へのAI-OCR追加実装

ワークフロー利用時の工数低減のため
インボイスに関する項目についてAI-OCRの追加実装を行います

経費精算

既存OCR推測項目

- 日付
- 合計金額
- 発行元



追加実装予定のOCR推測項目

- インボイスか否かの自動判定
- 税区分自動判定
- 税率ごとの合計金額（複数行対応）

支払依頼

既存OCR推測項目

- 日付
- 振込期日
- 取引先
- 振込先情報
- 合計金額
- 源泉税



追加実装予定のOCR推測項目

- インボイスか否かの自動判定
- 税区分自動判定
- 税率ごとの合計金額（複数行対応）

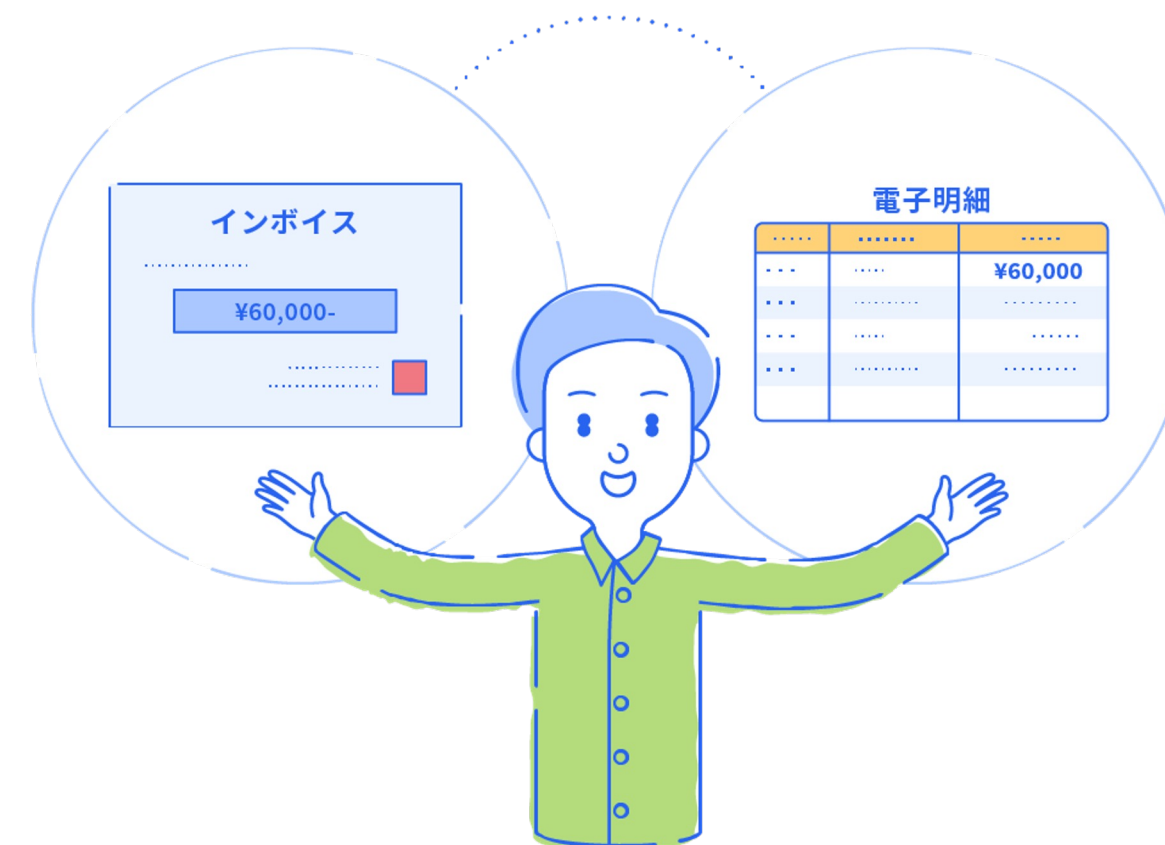
インボイス制度で 新たに発生する業務



電子明細とインボイスの紐付け

日付・取引内容・金額の情報のみのECサイト等の電子明細は
インボイスの記載項目を満たさずインボイスとはならないため
電子明細より記帳を行う場合でも、インボイスの保存が別途必要となります
(ECサイトのHPより領収書をダウンロードするなどの対応が必要)

freee 対応方針



ファイルを保存する**だけ**で紐付け推測

電子明細を用いた自動仕訳の効率化体験を維持していくために
freeeはインボイスと電子明細の自動紐付けを強化
自動仕訳の活用と同時にインボイスの保存にもスムーズに対応いただけます

電子明細とインボイス証憑の紐付け推測機能の提供

free上で各種電子明細の自動同期を行った上で、受領した証憑をアップロードすれば自動的に対象の明細とファイルの紐付け推測を実施し、明細とインボイスを紐付けて管理できます

電子明細

日付	摘要	出金
2023-10-11	インボイスガイドブック	600
2023-10-13	お茶 2 L × 9本	1,620
2023-10-15	オフィスチェア	62,000
2023-10-20	ノートパソコン	165,000
2023-10-24	乾電池 単3形 28本	2,800

電子ファイル

領収書

株式会社◇◇◇御中
2023年10月13日
〇〇〇株式会社
登録番号 T1234567890123

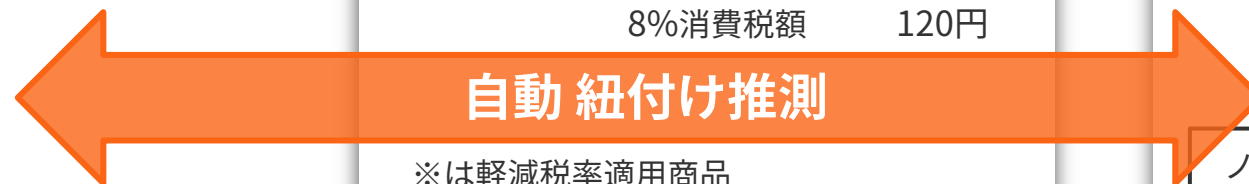
品目	金額
お茶 2 L × 9本 ※	1,620円
合計	1,620円
8%対象 (税抜)	1,500円
8%消費税額	120円

※は軽減税率適用商品

領収書

株式会社◇◇◇御中
2023年10月20日
〇〇〇株式会社
登録番号 T1234567890123

品目	金額
ノートパソコン	165,000円
合計	165,000円
10%対象 (税抜)	150,000円
10%消費税額	15,000円



売手・買手において 新たに発生する業務と freeeの対応方針



売上げに関する
インボイスの発行



売手



仕入れに関する
インボイスの受領



買手



売手対応必須の要件

適格請求書発行事業者の登録申請

要件を満たしたインボイスの交付

請求書等の計算方法の見直し

交付したインボイスの写しの保存

買手対応必須の要件

5 インボイスか否かの確認

6 受領したインボイスの保存

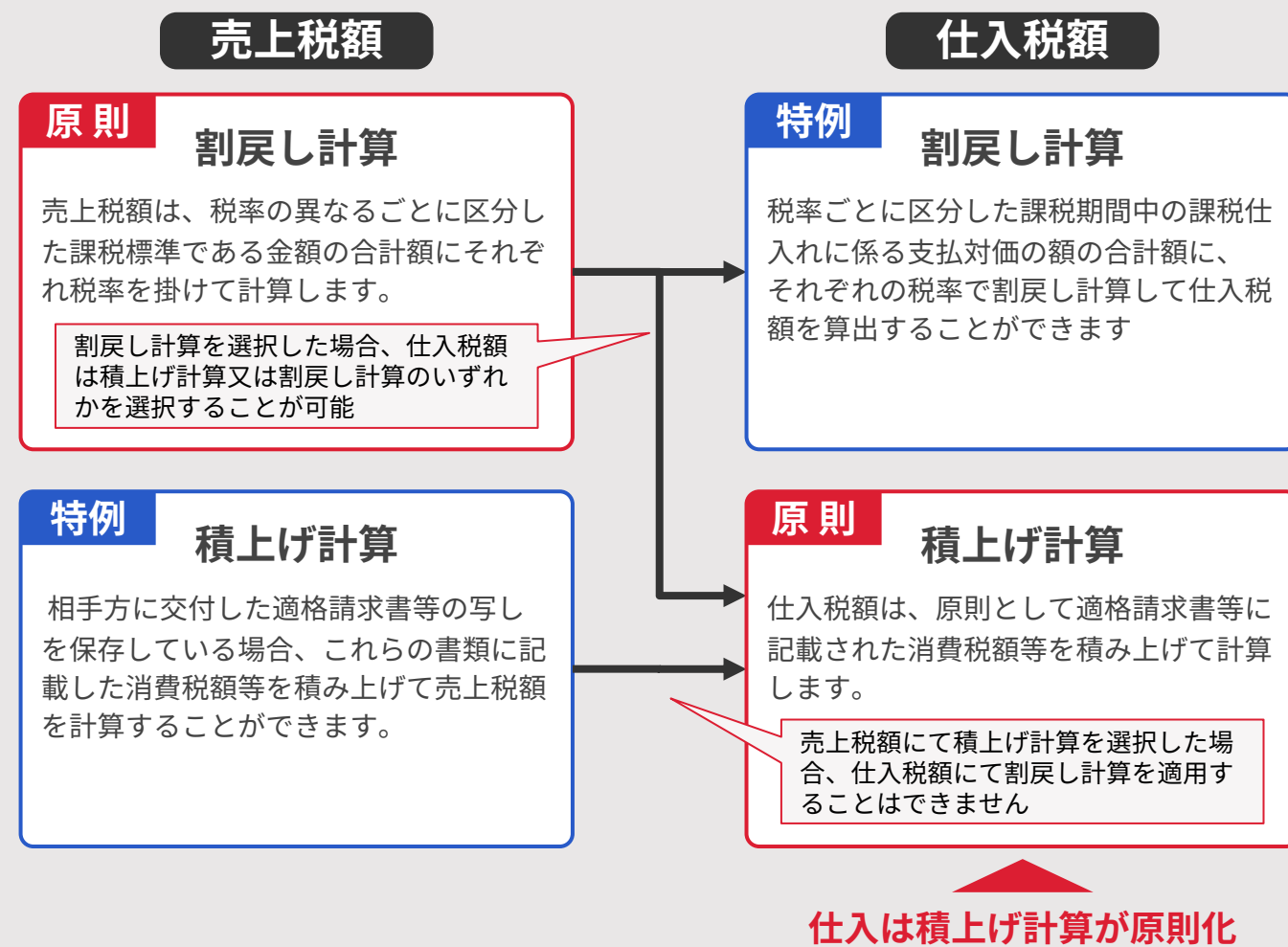
7 記帳パターン増大への対応

8 電子明細とインボイスの紐付け

9

[売手・買手共通] 消費税納税額の計算方法の見直し

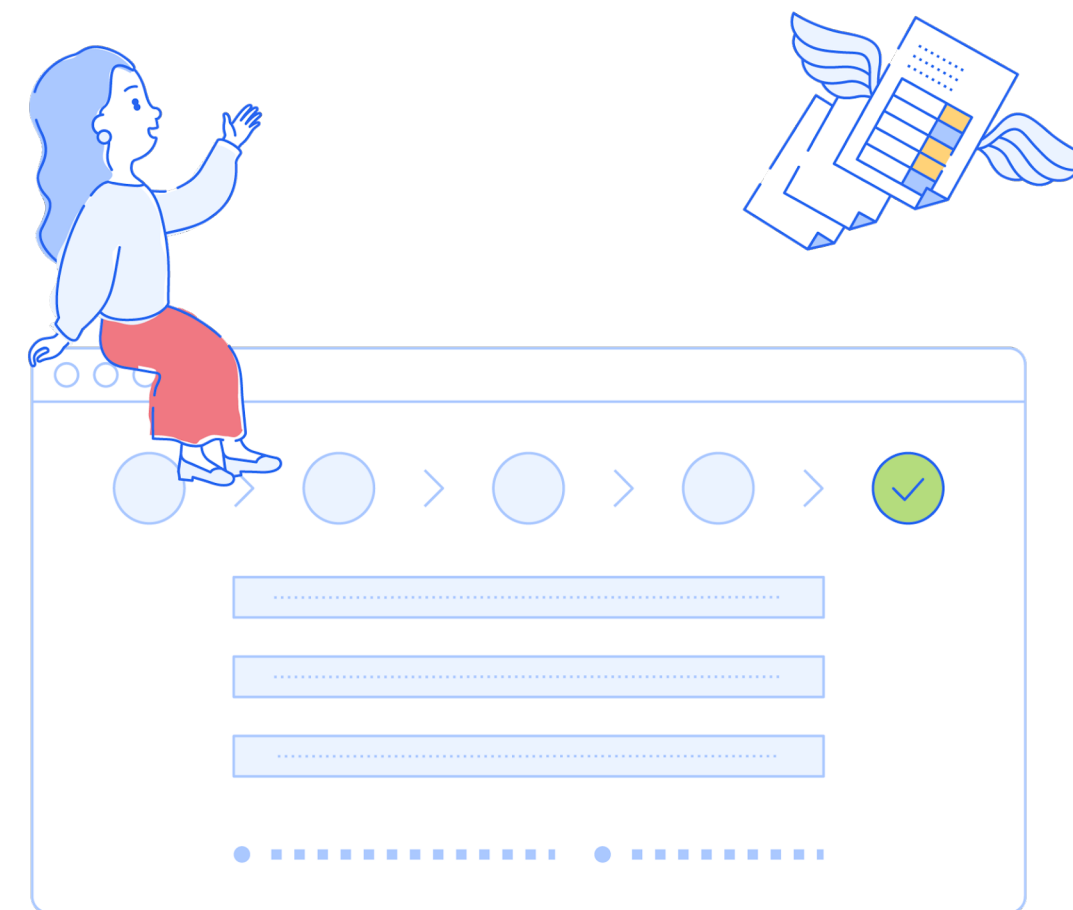
インボイス制度で 新たに発生する業務



消費税納税額の計算方法の見直し

消費税額の計算方法は「割戻し計算」が原則となっていますが、インボイス制度下では「積上げ計算」を採用することも可能になり、仕入税額においては「積上げ計算」が原則化いたしました

free 対応方針



日々記帳するだけで申告書作成

freeは割戻し計算に加え積上げ計算にも対応
日々の記帳を行うだけで消費税の申告書が作成され
freeのみで電子申告まで一気に完結することができます

積上げ計算に対応

割戻し計算に加え、積上げ計算に対応いたします

売上税額と仕入税額の計算方法

売上税額	仕入税額
割戻し計算（原則）	積上げ計算（原則）
	割戻し計算（特例）
積上げ計算（特例）	積上げ計算（原則）

※各計算方法の特徴

- 割戻し計算：税率の異なるごとに区分した金額の合計額にそれぞれ税率を掛けて計算
- 積上げ計算：インボイスもしくは帳簿に記載された消費税額等を積み上げて計算

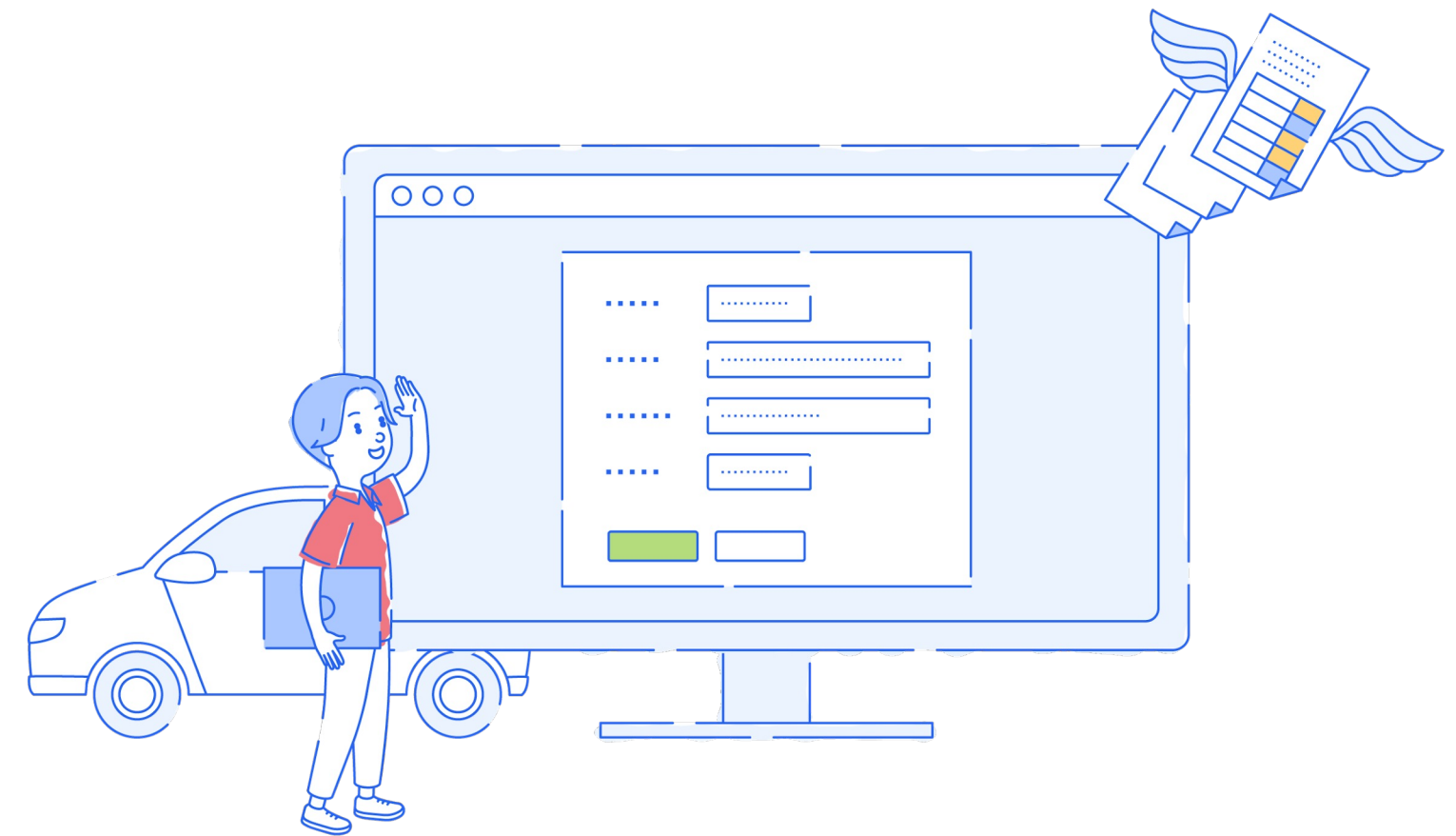
消費税申告書の更新及び電子申告対応

消費税申告書の更新に加え、電子申告しやすい画面に改修致します。

第4-(2)号様式
付表2-1 課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表
〔経過措置対象課税資産の譲渡等を含む課税期間用〕

課税期間	氏名又は名称	一般			
項目	旧税率分小計 X (付表2-2の①X欄の金額)	税率6.24%適用分 D	税率7.8%適用分 E	合計 F (X+D+E)	
課税売上額(税抜き) ①					
免税売上額 ②					
非課税資産の輸出等の金額、 海外支店等へ移送した資産の価額 ③					
課税資産の譲渡等の対価の額(①+②+③) ④					
課税資産の譲渡等の対価の額(④の金額) ⑤					
非課税売上額 ⑥					
資産の譲渡等の対価の額(⑤+⑥) ⑦					
課税売上割合(⑧)					
課税仕入れに係る支払対価					
経過措置の適用を受ける課税仕入れに係る支払対価の額(税込) ⑪					
経過措置により課税仕入れに係る消費税額とみなされる額 ⑫					
特定課税仕入れに係る支払対価の額 ⑬					
特定課税仕入れに係る消費税額 ⑭			(⑬E欄×7.8/100)		
課税貨物に係る消費税額 ⑮					
納税義務の免除を受けない(受ける) こととなった場合における消費税額 の調整(加算又は減算)額 ⑯					
課税仕入れ等の税額の合計額 (⑪+⑫+⑬+⑭+⑮) ⑰					
課税売上高が5億円以下、かつ、 課税売上割合が95%以上の場合 (⑰の金額) ⑱					

消費税申告書の更新
80%仕入税額控除分の税込、税額の入力欄が追加



申告書作成後
freeeの画面から電子申告

freeeのインボイス対応方針まとめ



インボイス制度で 新たに発生する業務



インボイス対応製品の使い分け

売手には、請求管理システムや送信システムなどの対応
買手には、会計やワークフロー、ファイル保存システム等の対応と
インボイス制度対応には多種多様なシステムの使い分けが必要です

← free 対応方針



freeを選ぶだけでインボイス完全対応

freeはオールインワン！

請求管理から会計、ワークフロー、ファイル管理、電子申告と
たった1つのシステムでインボイス対応が完了します

“これだけ”でインボイス完全対応

1 適格請求書発行事業者の登録申請

項目を入力する **だけ** で簡単に申請書作成

2 要件を満たしたインボイスの交付

書類を作成する **だけ** でインボイス対応

3 請求書等の計算方法の見直し

金額を入力する **だけ** でインボイス対応

4 交付したインボイスの写しの保存

請求書を作成する **だけ** で電子保存

5 インボイスか否かの確認

スキャンする **だけ** で自動で分類

6 受領したインボイスの保存

freeeに取り込む **だけ** で電子保存

7 記帳パターン増大への対応

チェックする **だけ** で記帳が完了

8 電子明細とインボイスの紐付け

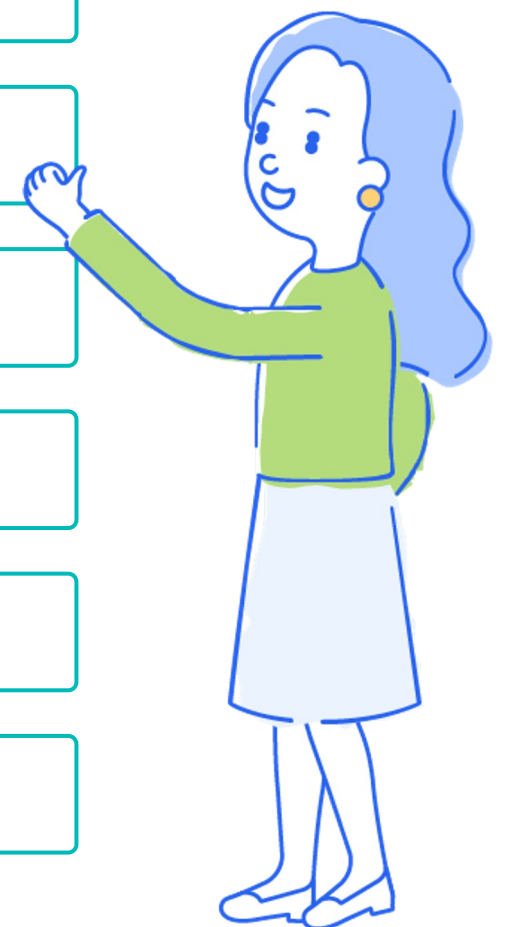
ファイルを保存する **だけ** で紐付け推測

9 消費税納税額の計算方法の見直し

日々記帳する **だけ** で申告書作成

10 インボイス対応製品の使い分け

freeeを選ぶ **だけ** でインボイス完全対応



インボイス対応予定表

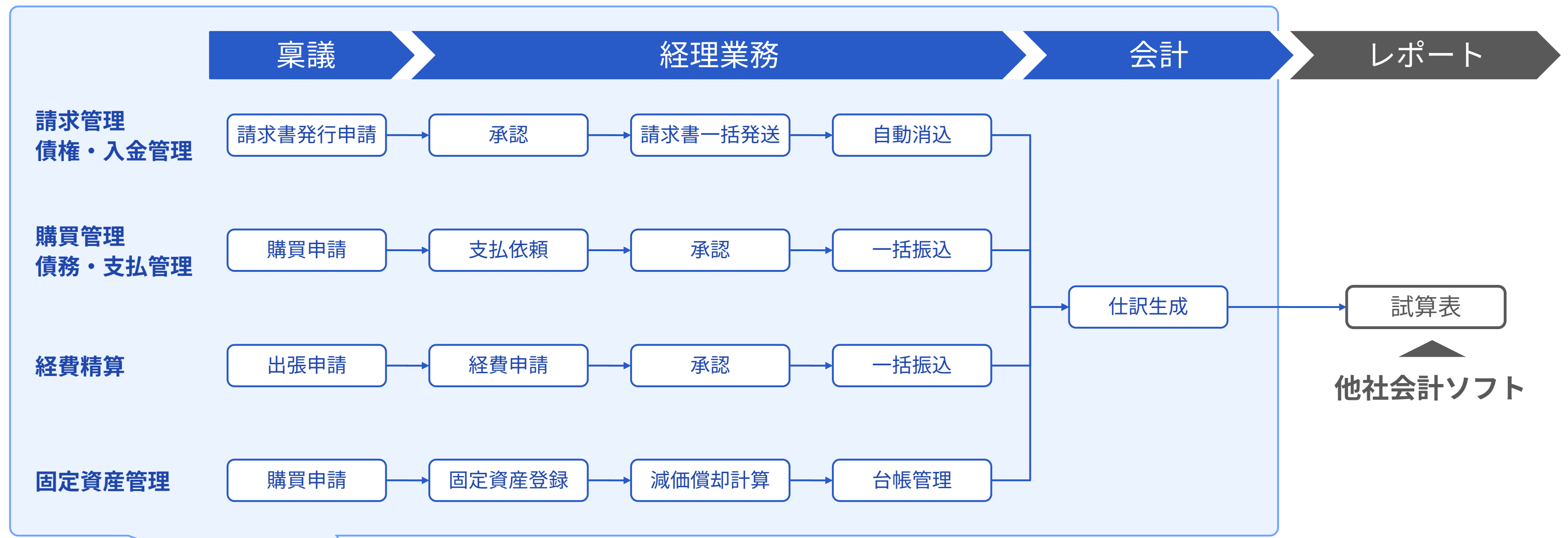
要件	開発項目	対象プロダクト	対象プラン	開発状況
① 適格請求書発行事業者の登録申請	適格請求書発行事業者の登録申請をスムーズに実施	freeインボイス登録申請ナビ	無料提供	リリース済み
	適格請求書、適格簡易請求書、適格返還請求書への対応	free会計	全プラン対応	開発中
② 要件を満たしたインボイスの交付	インボイス対象書類の選定	free会計	対象プラン未定	開発中
	Peppol（デジタルインボイス）送受信対応	free会計	対象プラン未定	開発中
③ 請求書等の計算方法の見直し	インボイスの消費税額端数処理対応	free会計	全プラン対応	開発中
	合算請求時の端数処理対応	free会計	対象プラン未定	開発中
④ 交付したインボイスの写しの保存	各種交付書類の電子保存に対応	free会計	全プラン対応	リリース済み
⑤ インボイスか否かの確認	AI-OCRによるインボイス自動分類	free会計	全プラン対応	開発中
	取引先マスタへインボイス関連項目の追加	free会計	全プラン対応	開発中
⑥ 受領したインボイスの保存	電子帳簿保存法対応（スキャナ保存・電子取引データ保存）	free会計	全プラン対応	リリース済み
	優良電子帳簿対応	free会計	全プラン対応	開発中
⑦ 記帳パターン増大への対応	免税事業者からの仕入れに係る経過措置に関する税区分追加	free会計	全プラン対応	開発中
	AI-OCRによる税区分・税率ごとの合計金額自動推測	free会計	全プラン対応	開発中
	請求書処理に特化したAI-OCR高速記帳機能の提供	free会計	対象プラン未定	開発中
	ワークフロー機能へのAI-OCR追加実装	free会計	対象プラン未定	開発中
⑧ 電子明細とインボイスの紐付け	電子明細とインボイス証憑の紐付け推測機能の提供	free会計	全プラン対応	開発中
⑨ 消費税納税額の計算方法の見直し	積上げ計算への対応	free会計/申告	対象プラン未定	開発中
	消費税申告書の更新	free会計/申告	対象プラン未定	開発中
	消費税申告書の電子申告対応	free会計/申告	対象プラン未定	開発中

インボイス制度対応
他システム連携及び新プランについて



新プラン「freee経理」リリース

従来の会計ソフトを変えずに、インボイス制度対応と業務の効率化・ペーパーレス化を目指す方を対象に上位プランの機能をお求めやすい価格で利用できる「freee経理」の提供を開始いたしました。



会計ソフトはそのままで
freee経理でインボイス制度対応！

他会計ソフトとの連携強化

インボイス制度対応の追加項目含め、free仕訳データの全項目出力対応や他会計ソフトのインポート仕様合わせたデータ出力が可能となる機能の強化を行います

変換設定 > 変換形式の編集

変換形式の編集

① free会計の仕訳項目
CSVで出力したい項目を選択してください。

選択中:8件

項目
<input checked="" type="checkbox"/> 取引日
<input type="checkbox"/> 管理番号
<input checked="" type="checkbox"/> 貸借
<input checked="" type="checkbox"/> 勘定科目
<input type="checkbox"/> 勘定科目ショートカット 1
<input checked="" type="checkbox"/> 勘定科目ショートカット 2 (勘定科目コード)
<input checked="" type="checkbox"/> 金額
<input checked="" type="checkbox"/> 税区分
<input checked="" type="checkbox"/> 取引先
<input checked="" type="checkbox"/> 取引先コード
<input type="checkbox"/> 取引先ショートカット 1
<input type="checkbox"/> 取引先ショートカット 2
<input type="checkbox"/> 品目
<input type="checkbox"/> 品目ショートカット 1

② CSVで出力したい項目
選択した項目の項目名 (ヘッダー名) やCSVの表示順などを変更できます。

件数:8件

選択した項目	変換後の項目名 (ヘッダー名)
= 取引日 :	→ 仕訳日 削除
= 取引日 :	→ 貸借 削除
= 取引日 :	→ 勘定科目 削除
= 勘定科目ショートカット 2 (勘定科目コード) 長い名前	→ 勘定科目ショートカット 2 削除
= 金額	→ 金額 削除
= 税区分	→ 税区分 削除
= 取引先	→ 取引先 削除
= 取引先コード	→ 取引先コード 削除
= 部門	→ 部門 削除
= 部門コード	→ 部門コード 削除

内容を確認 キャンセル

他社会計ソフト形式でのエクスポート強化

現行6つのソフトに加え、新たに4つのソフトの形式に対応予定

現行の対応形式

1. 弥生会計
2. 財務応援シリーズ
3. JDL
4. ミロク情報サービス
5. TKC
6. ICS

カスタマイズCSVエクスポート機能の開発

- 各社に対応したテンプレートを元に、列の並びを予めカスタマイズしたCSVを出力可能とするカスタマイズCSVエクスポート機能を開発予定
- freeで所持している仕訳情報の全項目をエクスポート可能といたします

free API インボイス制度対応

free APIは今後インボイス制度対応で
必要となる**全ての項目に対応**いたします。

対応例

請求書

- インボイス制度に対応した請求書の作成・取得・更新を可能とする

税区分

- 新規に追加された48件の税区分を取得可能とする

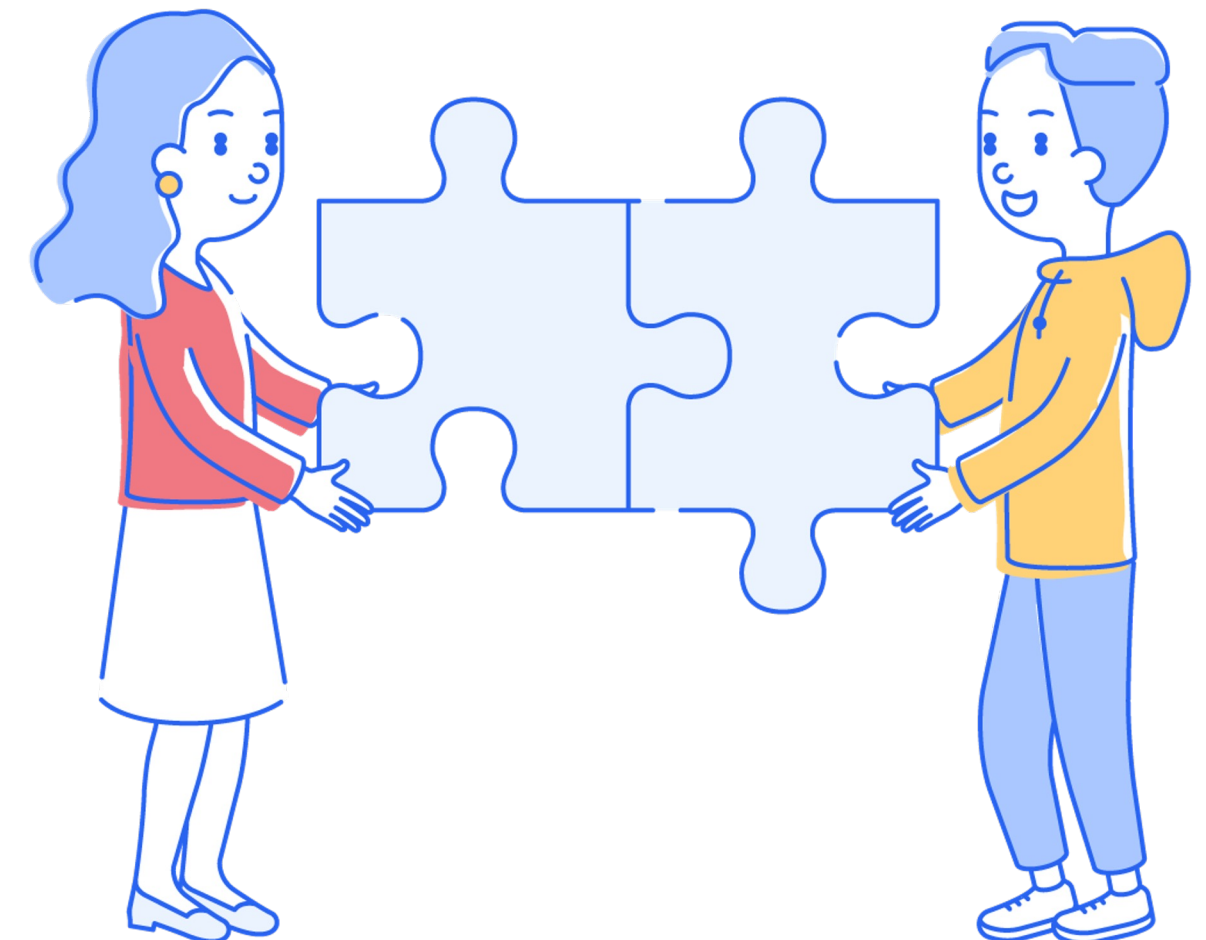
ファイルボックス

- 新規に追加された適格請求書発行事業者の登録番号の作成・取得・更新を可能とする
- 適格請求書発行事業者か否かのステータスの設定・取得・更新を可能とする
- 書類の種類（請求書・領収書・その他）の設定・取得・更新を可能とする

取引先

- 新規に追加された適格請求書発行事業者の登録番号の作成・取得・更新を可能とする
- 適格請求書発行事業者か否かのステータスの設定・取得・更新を可能とする

など





スモールビジネスを、世界の主役に。